

資料1 アオサギに関する経緯（コロニーでの営巣に影響があった可能性のある部分のみ抜粋）

作業日	作業内容
5月15日	河川巡視
5月22日	測量（コロニーの川向かい側の堤防、3名）
5月28日	測量（コロニーの川向かい側の堤防、2名）
	河川巡視（現地にてコロニーの情報を得る）
5月30日	河川巡視（コロニーの写真撮影、日報で報告）
6月3日	測量（コロニーの川向かい側の堤防、2名）
	伐採範囲の確認（営巣木直下での作業、4名）
6月4日	工事用道路の敷鉄板布設（作業員1名、運転手1名、0.45m <sup>3</sup> バックホウ1台、L250m、100枚）
	コロニー直近の営巣木を伐採（作業員1名、運転手1名、フォークグラップル（つかみ機）を装着した0.45m <sup>3</sup> バックホウ1台を使用し、伐採対象木を引き抜く）
	伐採中止（河川巡視日報から工事対象箇所にアオサギの営巣木の存在を確認したことから、17時30分、河川事務所から工事受注者に作業の中止を指示）